



2026年5月1日

各位

会社名 ケイティケイ株式会社
代表者名 代表取締役社長 青山 英生
(コード番号 3035 東証スタンダード/名証メイン)
問合せ先 専務取締役管理本部長兼グループ戦略本部長
葛西 裕之
(TEL 052-931-1881)

バイアウト・ファンド(ネオヴィア1号投資事業有限責任組合)への 出資および参画に関するお知らせ

当社は、ケイティケイ・キャピタルパートナーズ合同会社を設立するとともに、株式会社ネオヴィア・キャピタル(代表者:梅村崇貴)が設立した「ネオヴィア1号投資事業有限責任組合」(以下「本ファンド」といいます。)に対する出資を決定し、2026年5月1日付で組合契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 出資・参画の目的

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現するためには、自社単独での成長に加え、M&A(投資および経営)を戦略的に活用することが不可欠であると考えております。

本ファンドへの出資および参画を通じて、M&AおよびPMI(買収後統合)に関する実践的なノウハウの獲得、ならびに将来の成長を担う経営人材の育成を図ることを目的としております。具体的には、当社グループから複数名の幹部人材を出向派遣し、投資先企業の発掘、企業価値向上に向けた施策の実行、ファンド運営・管理等に関与する予定です。

また、当社グループ複数社より本ファンドへ出資を行い、そこから得られる投資リターンについては、将来のM&A等の成長投資に充当することを想定しております。

2. 本ファンドの概要

本ファンドのキーパーソンである梅村崇貴氏は、プライベート・エクイティ(PE)ファンドにおいて豊富な投資および経営の実績を有しており、同氏を中心に、複数名のバイアウト・ファンド経験者がパートナー(投資委員会メンバー)として運営に参画します。あわせて、ファンド投資先や上場企業での経営経験者、マーケティングやAI分野の専門人材など、多様で実践経験豊富なメンバーにより本ファンドは構成されています。

投資地域：原則として日本国内(経営者派遣を前提にアジア地域を含む)

投資対象：事業承継ニーズの高い企業、人的強化等を通じてさらなる成長を目指す企業

投資規模：1社あたり3億円~20億円程度

出資比率：投資先企業の議決権の過半数を取得

存続期間：10年(投資期間5年)

他投資家：適格機関投資家(複数)、投資運用会社等

当社は、本ファンドへの出資および参画を通じて、実践的な投資・経営経験を蓄積し、今後の持続的な成長および企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上